公表日: 令和5年11月9日

事業所名:児童通所支援事業所ぽけっと

サービス種類:(例:児童発達支援・放課後等デイサービス)

×	分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの 十分な確保	乗専用の建物にて、集団活動に使用するプレイルーム他、個室も多数あり特性や活動によって個別な空間も提供出来るようになっています。	【はい】 21 【どちらともいえない】 1 【いいえ】0 【わからない】2	保護者から活動場所見学の希望があれば随時対応 します。今後も、落ち着いて過ごせる環境づくりに努 めます。
環境	2	職員の適切な配置		【はい】18【どちらともいえない】2 【いいえ】0【わからない】4	引き続き、適切な人員配置を維持します。
· 体制整備		本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、 情報伝達等に配慮した環境など障害の特性 に応じた設備整備	活動の内容をイラストや写真、文字等を活用 して提示し、はじまりの会の他、必要に応じ 個別で伝えるようにしています。		引き続き、環境設定に配慮します。
1 1/前	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に 合わせた生活空間の確保	毎日、清掃、消毒を行い、清潔かつ良好な環境保全に努めています。また、今年度トイレ改装工事を実施し、男女別空間のトイレの確保が実現いたしました。		プレイルームや多数ある個室を使い分け、今後も感染予防に留意するとともに居心地の良い生活空間の確保に意識して取り組みます。
業務改善		業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎月、事業所独自の重点項目(目標)を会議 にて設定し取り組んでいます。また、その目 標については翌月の会議にて振り返りを行っ ています。		今後も職員間で積極的な意見交換をし業務の改善 に向けて取り組みます。
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善 の実施	現段階では外部団体による第三者評価を受 審していません。		外部団体による第三者評価の受審を検討します。
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の 確保	職場内、外の研修会等への参加機会を確保 しています。		今後も各種研修会への参加を促し、サービスの質の 維持、向上に努めます。
適切な支援の		アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上での児 童発達支援計画又は放課後等デイサービス 計画の作成	ご利用者様、ご家族様の要望を取り入れ6ヵ 月毎に個別支援計画の見直しを行っていま す。	【はい】24【どちらともいえない】0 【いいえ】0【わからない】0	引き続き、ご利用者様、ご家族様のニーズに基づき、アセスメント、課題整理を適切に行った上で個別支援計画を作成します。
		子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成			ご利用者様の状況に合わせて活動プログラムを適 時変更します。

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
提供	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目 の設定及び具体的な支援内容の記載		【はい】24【どちらともいえない】0 【いいえ】0【わからない】0	引き続き、必要な支援項目設定及び具体的支援内容の記載に努めます。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービ ス計画に沿った適切な支援の実施	個別支援計画についてミーティング等を活用 し全職員への周知を図っています。ご利用者 様の特性に応じて個々の個別支援計画に 沿った支援提供をしています。	【はい】24【どちらともいえない】0 【いいえ】0【わからない】0	個々の目標を達成できるように個別支援計画に沿った適切な支援提供に努めます。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	活動内容については担当者を中心として立 案し、ミーティング等で随時内容の検討を 行っています。		今後も利用者個々のニーズに合わせた活動プログ ラムの立案ができるように取り組みます。
'	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな 支援	個々のニーズを踏まえて活動内容を立案し 支援しています。長期休暇期間中も同様に 個々の活動プログラムに沿って支援をしてい ますが、一日のご利用となるため、リラックス タイムを設け無理なく過ごしていただけるよう 努めています。		今後も利用者個々のニーズに合わせた活動プログ ラムの実践ができるように支援します。
適切な支援の提供(続き)	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の 実施	活動内容は、多数のプログラムの中から偏りのないよう毎月1ヶ月分立案し、同じ曜日に重ならないように計画をし実施しています。毎月の製作は季節の催し等を題材としています。自由時間等の活動は個々のニーズに応じて複数準備し自ら選んで活動していただけるように配慮しています。	・毎月の活動予定、利用申込、送迎時間等を どこよりもわかりやすく、きっちり管理していた だいており、本当にありがたいと思っておりま す。	常に新しい視点で、活動プログラムのバリエーションがもてるよう尽力しています。
	8		毎日、利用受入前にミーティングを行い、その日の活動の内容、送迎、支援方法等の確認を行っています。		引き続き、職員間で支援の内容や役割分担等についての確認を徹底し支援がスムーズに提供できるようにしていきます。
	9		ご利用者様に関すること(情報共有すべき事項等)は、連絡ノートを活用し情報共有を図っています。また、ミーティングにて随時アセスメントを行っています。		引き続き、職員間で情報共有とアセスメントに努めます。

区	分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底 や、支援の検証・改善の継続実施	毎日のケース記録、連絡ノートへの記録や職員個人の毎日の振り返りとしてチェックシートを活用して支援の振り返り、また随時アセスメントを行っています。		引き続き、同内容の取り組みを行います。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達 支援計画又は放課後等デイサービス計画の 見直し	モニタリングは6ヶ月毎に行っています。また、支援内容変更等の際はその都度行っています。		引き続き、同内容の取り組みを行います。
	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当 者会議への参画	必要に応じてサービス担当者会議に出席しています。また、会議参加だけでなく特記事項等があればその都度、保護者、相談員等に報告、相談を行っています。		引き続き、同内容の取り組みを行います。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	医療的ケアの程度にもよりますが、現体制 (ソフト、ハード面)において受入は難しい状 況です。		体制整備を含め受入について検討します。
関係機関との連携	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	医療的ケアの程度にもよりますが、現体制 (ソフト、ハード面)において受入は難しい状況です。 体制整備を含め受入について検討します。		体制整備を含め受入について検討します。
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	必要に応じて担当者会議を開催し情報共有を行っています。送迎時等に学校等との情報 共有を行っています。また、随時、相談員と 連携しています。		引き続き、関係機関との連携を図ります。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	相談員主催のサービス担当者会議及び学校 主催の移行支援会議等各種会議に出席し、 可能な限り情報提供を行っています。		個人情報の取り扱いに留意しつつ情報共有に努め ます。
污	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	積極的な連携、各種研修会への参加を促進 しています。参加職員による伝達研修を随時 実施しています。		引き続き、同内容の取り組みを行います。

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	7	児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供		【はい】3 【どちらともいえない】4 【いいえ】2【わからない】15 ・分かりませんが、今のままで良いように思います。利用日は他校の生徒さんとのつながり や出会いがあるので充分です。 ・障害のない子どもたちの交流を、放デイに 求めていないので、このままで大丈夫です。	感染症流行の状況下で懸念もあり、現在は交流会 実施の予定はありません。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域 に開かれた事業の運営	基本方針としては、施設全体として園祭等 様々な行事を開催し、地域のボランティアを 積極的に受け入れています。		感染症流行の状況下で懸念もあり、行事等を通した地域住民との交流は行えていませんが、R5年度ボランティアの受け入れを実施しました。
	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧 な説明	利用者負担等は利用契約時等に重要事項 説明書により説明を行っています。支援の内 容に関しても個別支援計画の同意を得る際 にしっかりと説明しています。	【はい】21【どちらともいえない】3 【いいえ】0【わからない】0	引き続き、丁寧な説明を行います。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説 明	ご利用者様、ご家族様に個別支援計画を提示し、支援内容の説明、確認を行っています。	【はい】22【どちらともいえない】2 【いいえ】0【わからない】0	引き続き、丁寧な説明を行います。
保護者への説明責任・	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対するペアレント・トレーニング等の支 援の実施	現時点では実施することができていません。	【はい】 15 【どちらともいえない】 4 【いいえ】0 【わからない】5 ・長期休暇利用のため。	実施に向けて検討します。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃 から保護者との共通理解の徹底		【はい】 20 【どちらともいえない】 4 【いいえ】0 【わからない】0 ・子どもの様子をしっかりと見ていただいてい て、連絡を頂いたり、次につながるように対処 をしていただいており、家での向き合い方に も改めて考え直す機会をいただくことも多く感 謝しています。	今後も丁寧な対応に努めます。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 への適切な対応と必要な助言の実施	必要時に随時面談等を行っています。	【はい】 19 【どちらともいえない】 3 【いいえ】1 【わからない】1 ・保護者にも寄り添っていただき感謝していま す。	お申し出があれば随時対応させていただきます。
連携支採	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催 による保護者同士の連携支援	現在、保護者会活動は行っておりませんが、 参画している自立支援協議会において保護 者同士の交流会を企画、実施しています。	【はい】4 【どちらともいえない】8 【いいえ】1【わからない】10【無回答】1 ・コロナ禍が長く続いており、父母の会などは 難しいと思います。	R5年度、ご家族様の交流会の開催を予定しています。

区	分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
1/2	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	 苦情等申立先を設け、迅速な対応ができるよ	【はい】 18 【どちらともいえない】 1 【いいえ】0 【わからない】4 【無回答】1 ・今までに一度も苦情につながるような出来 事無く安心してます。とっても有りがたいです。	引き続き、丁寧に対応します。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮		【ばい】 22 【どちらともいえない】 1 【いいえ】0 【わからない】0 【無回答】1	今後も十分な意思疎通や正確な情報伝達ができるように配慮します。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予 定、連絡体制等の情報についての子どもや 保護者への発信		・ホームページは私が見ていないだけだと思います。行事予定は、明確にお便り等お知らせいただいてますので良いです。	機関誌やホームページ等の内容の充実を図り、明 確な情報提供に努めます。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応		【はい】22【どちらともいえない】0 【いいえ】0【わからない】1【無回答】1	今後も個人情報の取り扱いについては十分に留意 します。また、事前に承諾を得ている場合において も、その都度確認を行います。
	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各種マニュアルを整備し、いつでも閲覧可能 な場所に保管しています。	【はい】 17 【どちらともいえない】 5 【いいえ】0 【わからない】1 【無回答】1	引き続き、各種マニュアルに基づき対応します。必要に応じてマニュアルを更新します。また、ご家族様へ丁寧に説明します。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、 救出その他必要な訓練の実施		【はい】 15 【どちらともいえない】 0 【いいえ】0 【わからない】8 【無回答】1 ・長期休みの利用のため	今後も定期的な避難訓練を実施し緊急時に備えます。
非常時	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等 の適切な対応	園内に設置している虐待防止権利擁護推進 部会の実施計画に基づき、定期的に研修機 会を提供しています。職員全員が受講をして います。定期的に全員が個別に支援状況の 振り返りを行っています。		今後も定期的な研修会への参加と日々の振り返りを 実施します。
等の対応		やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	車椅子使用時のベルトについて事前の説明をし承諾書にて承諾をいただき、ベルト使用時の記録をし、必要最小限のベルト使用にとどめるよう取り組んでいます。また、毎月身体拘束廃止検討会議を開催し、廃止への意識をもって取り組んでいます。		今後も、身体拘束廃止(ベルト使用)について、意識を持って取り組みます。

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師 の指示書に基づく適切な対応	ご家族様からの申し出があれば、その都度、 管理栄養士と連携し対応させていただきま す。		引き続き、必要に応じて適切に対応します。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での 共有の徹底	ヒヤリハットが発生した際は、直ちにミーティング、会議等を活用し全職員に周知し、対応 策を検討、実施しています。		今後も全職員で情報を共有し、再発防止に取り組み ます。
満足度	1	子どもは通所を楽しみにしているか	特性をふまえた個別支援を大切にし、活動内容が固定しないよう留意、又活動のバリエーションを持ち、興味・関心を持って楽しんでいただけるよう工夫しています。また、一人ひとりに合わせた丁寧な対応をし、居心地よく過ごしてしていただけるように取り組んでいま	【いいえ】0 【わからない】0 【無回答】1 ・お迎えの時、楽しかった事が伝わってきます。	利用児、保護者ともに安心してご利用いただけるよう、日々、連絡帳等にて寄せられるご意見を参考にしております。今後もより楽しんで通所していただけるよう尽力します。
	2	事業所の支援に満足しているか	ご利用の中で集団活動ならではの経験をしていただく一方で、空間分けを行ない活動内容を選択し、個別でゆったりと活動し過ごしていただけるよう配慮を行なっています。	ぽけっとの利用は親も子もとても安心し、毎日行きたいくらいです。娘は重身でありますが皆と同じよう出来るだけ参加も同じくして下	利用児、保護者ともに安心してご利用いただけることを大事に考えています。送迎に使用する大型車両に乗降時安全装置の設置をしています。何よりも安心、安全な環境の中で、集団活動で得られる経験、一人ひとりに合わせた個別支援をバランス良く組み合わせ、今後も支援に取り組んでまいります。